

わかほ たらうやま
若穂 太郎山
 トレッキングコース 997m

千曲川、犀川の合流地点が間近に迫る、眺望抜群で
 壮大な大パノラマと、大自然の四季の輝き…。
 目を閉じて、澄み切った透明な空気を大きく深呼吸しよう。



蓮台寺・甕岩・太郎山パノラマコース 7.34km(5時間30分)

蓮台寺仁王門(P) — 春山城跡(城ノ峰) — 甕(こしき)岩 — 太郎山頂 — 北尾根口 — 蓮台寺仁王門(P)

甕岩展望コース 6.73km(4時間50分)

〓だるま岩 — 甕(こしき)岩(←Uターン)
 天王山口(P) — 功靈殿 — 田子峰 — 春山城跡(城ノ峰) — 蓮台寺本堂 —
 蓮台寺仁王門 — 蓮の花 — 天王山口(P)

**名所・史跡散策、太郎山展望コース
 (白鬚大明神里宮往復除く……9.59Km 6時間) (全コース……11.28Km 6時間50分)**

山新田グラウンド(P) — 見晴らし公園の藤棚 — 馬場の桜(林道)上杉謙信陣屋敷跡(林道)
 妙徳線口(林道)馬背峠 — 太郎山頂 — 雁野線口(林道)古道 謙信道入口(謙信道)
 〓白鬚大明神里宮(←Uターン)
 〓白鬚大明神旧前宮跡(謙信道) — 木像道祖神(謙信道経由) — 宮王神社(白鬚大明神前宮跡) —
 山新田グラウンド(P)

太郎山展望コース 1.25km(1時間)

馬背峠 — 太郎山頂

天王山・春山コース 2.15km(1時間40分)

天王山口(P) — 功靈殿 — あすまや — 分岐点 — 水論碑 — 春山口 —
 メダカ池 — 天王山口(P)

太郎山縦走スカイラインコース 4.85km(4時間)

馬背峠 — 太郎山頂 — 鉄塔尾根分岐 — 甕(こしき)岩 — 春山城跡(城ノ峰) —
 田子峰 — 功靈殿 — 天王山口(P) (登山口と下山口が違います)

太郎山南展望・史跡コース 3.2km(3時間30分)

若穂隣保館(P) — 狐崎 — 弾正岩 — 霜台城跡 — 太郎山頂

太郎山南保科温泉コース 5.25km(2時間)

太郎山頂 — 馬背峠 — 専達三嶋神社 — 保科温泉



お問い合わせは…
長野市産業振興部観光課
 phone.026-224-8316
<http://www.city.nagano.nagano.jp/sightsee/index.html>

ながの観光コンベンションビューロー
 phone.026-223-6050
<http://www.nagano-cvb.or.jp>



このコースは、若穂地区のみなさんによる
 太郎山トレッキングコース愛護会によって
 護られています。
太郎山トレッキングコース愛護会
 phone.026-282-2400(若穂支所内)



昭和34年8月に開湯し、秘湯として親しまれてきた。湧出量毎分1000ℓ、泉質は硫酸塩温泉の湧量豊富な掛け湯温泉で、良く温まる温泉である。また敷地内にある170本の桜は見事で、毎年花見客で賑わっている。文・西界曼陀羅図(重文)を所蔵するほ花見客で賑わっている。 (営業時間) 10:00〜21:00 (定休日) 毎月第1・第3木曜日(祝日の場合を除く) 大人400円・小学生200円 (料 金) 大人400円・小学生200円

延徳元年(1489年)に保科正利が当寺を高下地籍に創立した。その後村上氏に攻められ、伽藍は全焼したが天文二年(1553)現在地に再建された。ここは保科氏の館跡で、現在の本堂は天明5年(1765年)に再建されたものである。本堂(重文)・西界曼陀羅図(重文)を所蔵するほ花見客で賑わっている。 (営業時間) 10:00〜21:00 (定休日) 毎月第1・第3木曜日(祝日の場合を除く) 大人400円・小学生200円

延徳元年(1489年)に保科正利が当寺を高下地籍に創立した。その後村上氏に攻められ、伽藍は全焼したが天文二年(1553)現在地に再建された。ここは保科氏の館跡で、現在の本堂は天明5年(1765年)に再建されたものである。本堂(重文)・西界曼陀羅図(重文)を所蔵するほ花見客で賑わっている。 (営業時間) 10:00〜21:00 (定休日) 毎月第1・第3木曜日(祝日の場合を除く) 大人400円・小学生200円

延徳元年(1489年)に保科正利が当寺を高下地籍に創立した。その後村上氏に攻められ、伽藍は全焼したが天文二年(1553)現在地に再建された。ここは保科氏の館跡で、現在の本堂は天明5年(1765年)に再建されたものである。本堂(重文)・西界曼陀羅図(重文)を所蔵するほ花見客で賑わっている。 (営業時間) 10:00〜21:00 (定休日) 毎月第1・第3木曜日(祝日の場合を除く) 大人400円・小学生200円

延徳元年(1489年)に保科正利が当寺を高下地籍に創立した。その後村上氏に攻められ、伽藍は全焼したが天文二年(1553)現在地に再建された。ここは保科氏の館跡で、現在の本堂は天明5年(1765年)に再建されたものである。本堂(重文)・西界曼陀羅図(重文)を所蔵するほ花見客で賑わっている。 (営業時間) 10:00〜21:00 (定休日) 毎月第1・第3木曜日(祝日の場合を除く) 大人400円・小学生200円

延徳元年(1489年)に保科正利が当寺を高下地籍に創立した。その後村上氏に攻められ、伽藍は全焼したが天文二年(1553)現在地に再建された。ここは保科氏の館跡で、現在の本堂は天明5年(1765年)に再建されたものである。本堂(重文)・西界曼陀羅図(重文)を所蔵するほ花見客で賑わっている。 (営業時間) 10:00〜21:00 (定休日) 毎月第1・第3木曜日(祝日の場合を除く) 大人400円・小学生200円



戦国時代の落武者が蓮台寺境内で昼食をとった。折、夢枕に立った地蔵のおぼろ、九品の阿陀如来坐像を本尊とする真言宗の古刹である。信仰と学問の寺として、何度か火災に遭ったが仏像一体は焼失を免れ、現在国指定の重要文化財として本堂(1582)武田氏滅亡後、この埋蔵金を知る武將格の落武者が掘り当てたとも云う。このおぼろ、地蔵、だてこき地蔵とも呼ばれる。この粉を皮膚病・切り傷・おでき等に用いる。開花期中、夜にはライトアップされる。また、7月にはフジサイが参道に咲き、多くの花見客が訪れる。

戦国時代の落武者が蓮台寺境内で昼食をとった。折、夢枕に立った地蔵のおぼろ、九品の阿陀如来坐像を本尊とする真言宗の古刹である。信仰と学問の寺として、何度か火災に遭ったが仏像一体は焼失を免れ、現在国指定の重要文化財として本堂(1582)武田氏滅亡後、この埋蔵金を知る武將格の落武者が掘り当てたとも云う。このおぼろ、地蔵、だてこき地蔵とも呼ばれる。この粉を皮膚病・切り傷・おでき等に用いる。開花期中、夜にはライトアップされる。また、7月にはフジサイが参道に咲き、多くの花見客が訪れる。

戦国時代の落武者が蓮台寺境内で昼食をとった。折、夢枕に立った地蔵のおぼろ、九品の阿陀如来坐像を本尊とする真言宗の古刹である。信仰と学問の寺として、何度か火災に遭ったが仏像一体は焼失を免れ、現在国指定の重要文化財として本堂(1582)武田氏滅亡後、この埋蔵金を知る武將格の落武者が掘り当てたとも云う。このおぼろ、地蔵、だてこき地蔵とも呼ばれる。この粉を皮膚病・切り傷・おでき等に用いる。開花期中、夜にはライトアップされる。また、7月にはフジサイが参道に咲き、多くの花見客が訪れる。

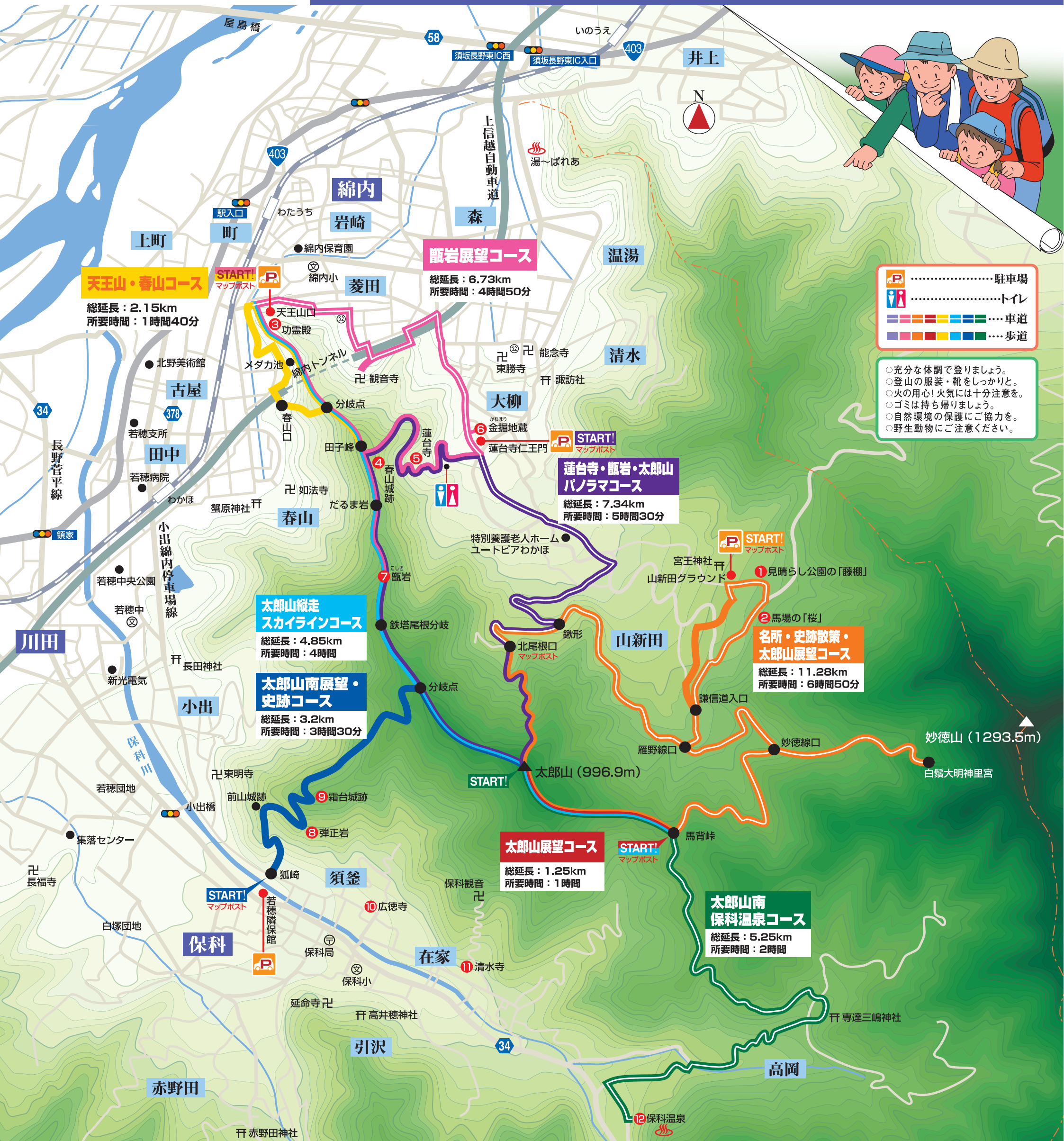
戦国時代の落武者が蓮台寺境内で昼食をとった。折、夢枕に立った地蔵のおぼろ、九品の阿陀如来坐像を本尊とする真言宗の古刹である。信仰と学問の寺として、何度か火災に遭ったが仏像一体は焼失を免れ、現在国指定の重要文化財として本堂(1582)武田氏滅亡後、この埋蔵金を知る武將格の落武者が掘り当てたとも云う。このおぼろ、地蔵、だてこき地蔵とも呼ばれる。この粉を皮膚病・切り傷・おでき等に用いる。開花期中、夜にはライトアップされる。また、7月にはフジサイが参道に咲き、多くの花見客が訪れる。

戦国時代の落武者が蓮台寺境内で昼食をとった。折、夢枕に立った地蔵のおぼろ、九品の阿陀如来坐像を本尊とする真言宗の古刹である。信仰と学問の寺として、何度か火災に遭ったが仏像一体は焼失を免れ、現在国指定の重要文化財として本堂(1582)武田氏滅亡後、この埋蔵金を知る武將格の落武者が掘り当てたとも云う。このおぼろ、地蔵、だてこき地蔵とも呼ばれる。この粉を皮膚病・切り傷・おでき等に用いる。開花期中、夜にはライトアップされる。また、7月にはフジサイが参道に咲き、多くの花見客が訪れる。

戦国時代の落武者が蓮台寺境内で昼食をとった。折、夢枕に立った地蔵のおぼろ、九品の阿陀如来坐像を本尊とする真言宗の古刹である。信仰と学問の寺として、何度か火災に遭ったが仏像一体は焼失を免れ、現在国指定の重要文化財として本堂(1582)武田氏滅亡後、この埋蔵金を知る武將格の落武者が掘り当てたとも云う。このおぼろ、地蔵、だてこき地蔵とも呼ばれる。この粉を皮膚病・切り傷・おでき等に用いる。開花期中、夜にはライトアップされる。また、7月にはフジサイが参道に咲き、多くの花見客が訪れる。

手つかずのありのままの大自然の中、自分のスタイルに合ったコースを選び、名所・旧蹟を巡りながら、トレッキングを楽しんでみよう!

- ⑦ 藤棚
- ⑧ 弾正岩
- ⑨ 霜台城跡
- ⑩ 広徳寺
- ⑪ 清水寺
- ⑫ 保科温泉
- ⑬ 金堀地蔵
- ⑭ 蓮台寺
- ⑮ 春山城跡
- ⑯ 功靈殿
- ⑰ 馬場の桜
- ⑱ 見晴らし公園の藤棚



- 駐車場
- トイレ
- 車道
- 歩道

○ 十分な体調で登りましょう。
 ○ 登山の服装・靴をしっかりと。
 ○ 火の用心! 火気には十分注意を。
 ○ ゴミは持ち帰りましょう。
 ○ 自然環境の保護にご協力を。
 ○ 野生動物にご注意ください。

● 総延長は片道の距離です。所要時間も片道で、休憩を含みます。

- 蓮台寺、甑岩・太郎山パノラマコース 7.34km(5時間30分)**
 蓮台寺仁王門(P) — 春山城跡(城ノ峰) — 甑(こしき)岩 — 太郎山頂 — 北尾根口 — 蓮台寺仁王門(P)
- 甑岩展望コース 6.73km(4時間50分)** (だるま岩 — 甑(こしき)岩 (←Uターン))
 天王山口(P) — 功霊殿 — 田子峰 — 春山城跡(城ノ峰) — 蓮台寺本堂 — 蓮台寺仁王門 — 蓮の花 — 天王山口(P)
- 名所・史跡散策、太郎山展望コース** (白鬚大明神里宮 (←Uターン))
 山新田グラウンド(P) — 見晴らし公園の「藤棚」 — 馬場の「桜」 — 上杉謙信陣屋敷跡(林道) — 妙徳線口(林道) — 馬背峠 — 太郎山頂(林道) — 雁野線口(林道) — 古道 謙信道入口(謙信道) — 白鬚大明神旧前宮跡(謙信道) — 木像道祖神(謙信道経由) — 宮王神社(白鬚大明神前宮跡) — 山新田グラウンド(P)
 (白鬚大明神里宮往復除く……9.59km 6時間) (全コース……11.28km 6時間50分)

- 太郎山展望コース 1.25km(1時間)**
 馬背峠 — 太郎山頂
- 天王山・春山コース 2.15km(1時間40分)**
 天王山口(P) — 功霊殿 — あずまや — 分岐点 — 水論碑 — 春山口 — メダカ池 — 天王山口(P)
- 太郎山縦走スカイラインコース 4.85km(4時間)** (登山口と下山口が違います)
 馬背峠 — 太郎山頂 — 鉄塔尾根分岐 — 甑(こしき)岩 — 春山城跡(城ノ峰) — 田子峰 — 功霊殿 — 天王山口(P)
- 太郎山南展望・史跡コース 3.2km(3時間30分)**
 若穂隣保館(P) — 狐崎 — 弾正岩 — 霜台城跡 — 太郎山頂
- 太郎山南保科温泉コース 5.25km(2時間)**
 太郎山頂 — 馬背峠 — 専達三嶋神社 — 保科温泉